

株式会社エンプラス

P R E S E N T A T I O N

2009年3月期 決算説明会

2009年4月30日

- 取締役 経営戦略本部長
- 酒井 崇

2009年3月期に実施した主な施策

- 企業力強化に向けた基盤づくり
 1. 金型生産体制の再構築(鹿沼工場への集約)
 2. オプト事業のベトナム生産移管完了
 3. 半導体機器事業の再構築
(プローブカードからの撤退、本社移転、Enplas (Korea)休眠)
 4. LED関連事業の構築と新製品の上市
 5. 深江化成(株)との資本提携解消 μ-TASに注力
- 自己株式の市場買付 1,871,000株
保有自己株式数 5,443,335株(期末)
- 経営合理化(矢板工場・川口事業所縮小、早期退職実施他)

P R E S E N T A T I O N

2009年3月期 決算概要（連結）

損益実績

（単位：億円）

	2008年3月期 実績		2009年3月期 実績
売上高 (原価率)	291.1 (70.9%)	28.6% →	207.9 (76.4%)
営業利益	7.9	- →	20.0
経常利益	7.6	- →	17.2
当期純利益	11.6	- →	71.8
1株当たり当期純利益	62.82円	372.70円 →	435.52円
1株当たり配当	10.00円	- →	10.00円

セグメント別 売上高実績

(単位：億円)



	2008年3月期 実績		2009年3月期 実績
エンブラ事業	151.6	19.2% →	122.4
半導体機器事業	72.7	37.5% →	45.4
LED関連事業 (旧液晶関連事業)	30.3	73.0% →	8.2
オプト事業	36.3	12.5% →	31.8
計	291.1	28.6% →	207.9

4

2009年3月期 決算総括



➤ 全事業での大幅減収

➤ 事業構造改革による大幅な特別損失の計上

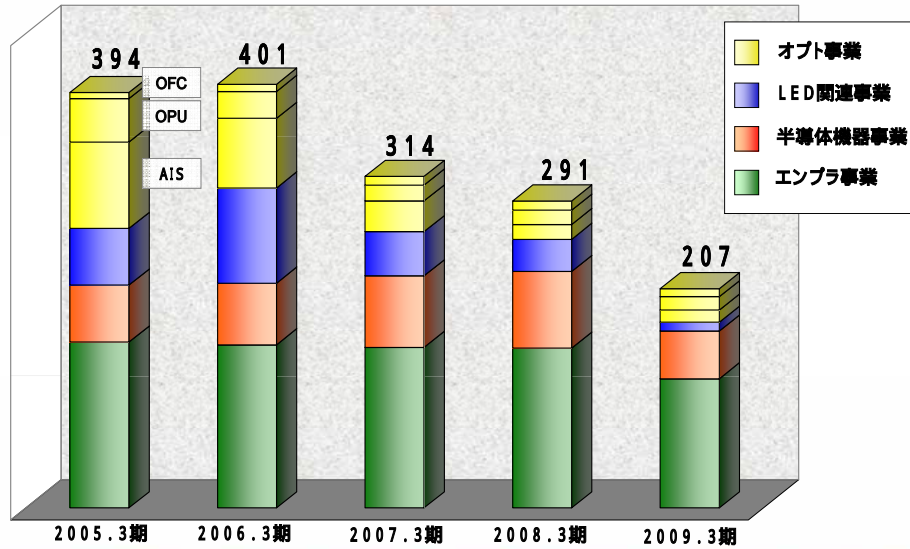
◆ 減損損失	2,596百万円
(矢板工場・エンプラス半導体機器・Enplas(Vietnam)等)	
◆ 矢板工場閉鎖損失引当	757百万円
◆ 事業再構築費用	1,220百万円
◆ 投資有価証券評価損	372百万円
◆ その他固定資産損失等	376百万円

合計 5,321百万円

5

売上高推移

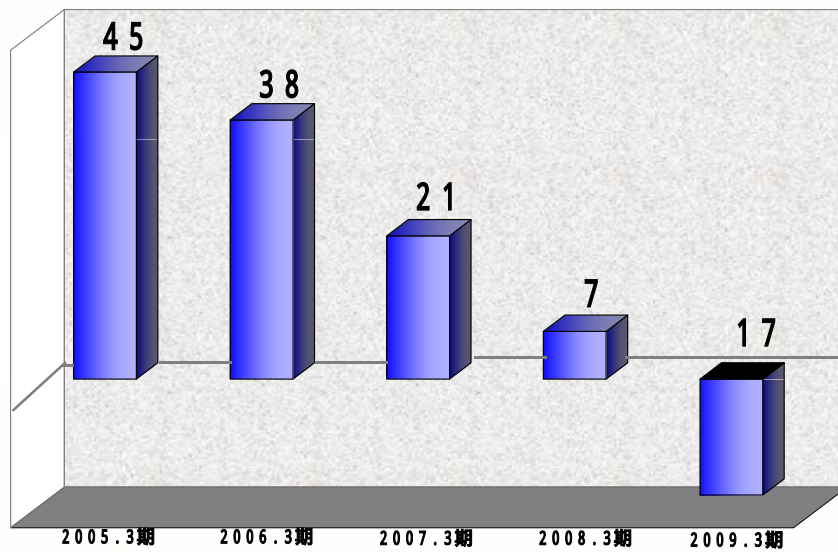
(単位：億円)



6

経常利益推移

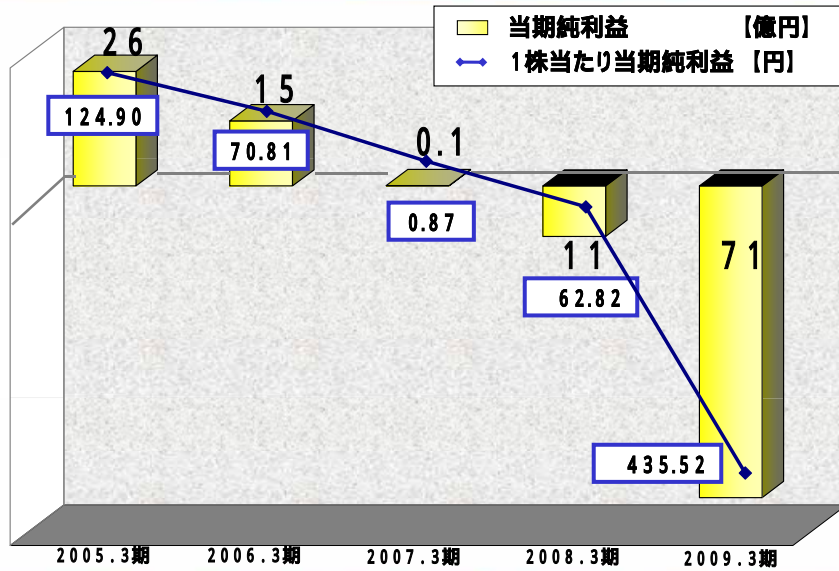
(単位：億円)



7

当期純利益推移

tenplas

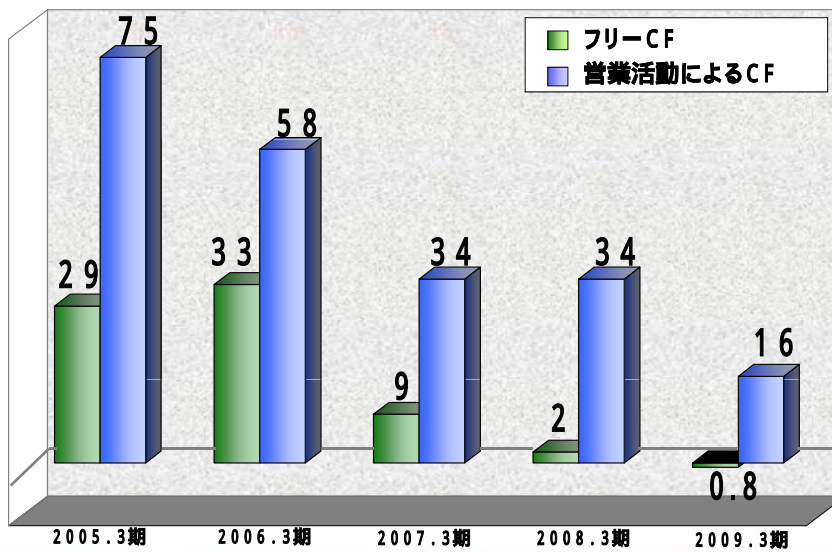


8

キャッシュフロー推移

(単位：億円)

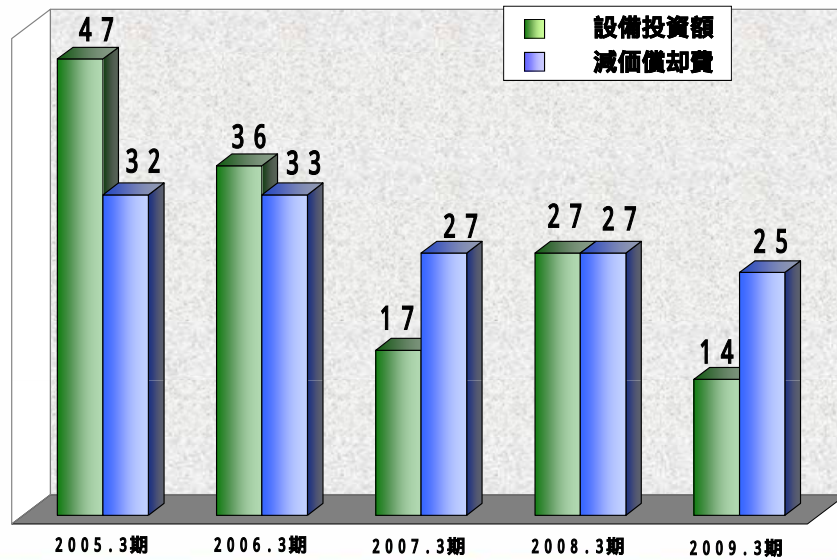
tenplas



9

設備投資額と減価償却費

(単位：億円)



P R E S E N T A T I O N

2010年3月期 通期計画 (連結)

2010年3月期 経営基本方針



1. お客様価値の追求
2. 差別化製品の開発上市
3. 低コスト化技術の開発、推進
4. 標準化、共有化による業務品質の向上

事業部制から機能本部制に再編

(営業・生産・技術・開発)

12

2010年3月期 計画

(単位：億円)



	2009年3月期 実績		2010年3月期 計画	2010年3月期 上期計画
売上高 (原価率)	207.9 (76.4%)	23.1% → (13.9%↑)	160.0 (62.5%)	(65.0) (72.3%)
営業利益	20.0	→	0.0	(12.0)
経常利益	17.2	→	4.0	(10.0)
当期純利益	71.8	→	1.0	(11.0)
1株当たり当期純利益	435.52円	441.99円 →	6.47円	(71.14円)
1株当たり配当	10.00円	0.00円 →	10.00円	(0.00円)

13

セグメント別 売上計画

(単位：億円)



	2009年3月期 実績		2010年3月期 計画	2010年3月期 上期計画
エンプラ事業	122.4	⇒ 22.4%	95.0	(37.0)
半導体機器事業	45.4	⇒ 34.0%	30.0	(13.0)
LED関連事業 (旧液晶関連事業)	8.2	⇒ 21.7%	10.0	(3.0)
オプト事業	31.8	⇒ 21.5%	25.0	(12.0)
計	207.9	⇒ 23.1%	160.0	(65.0)

14

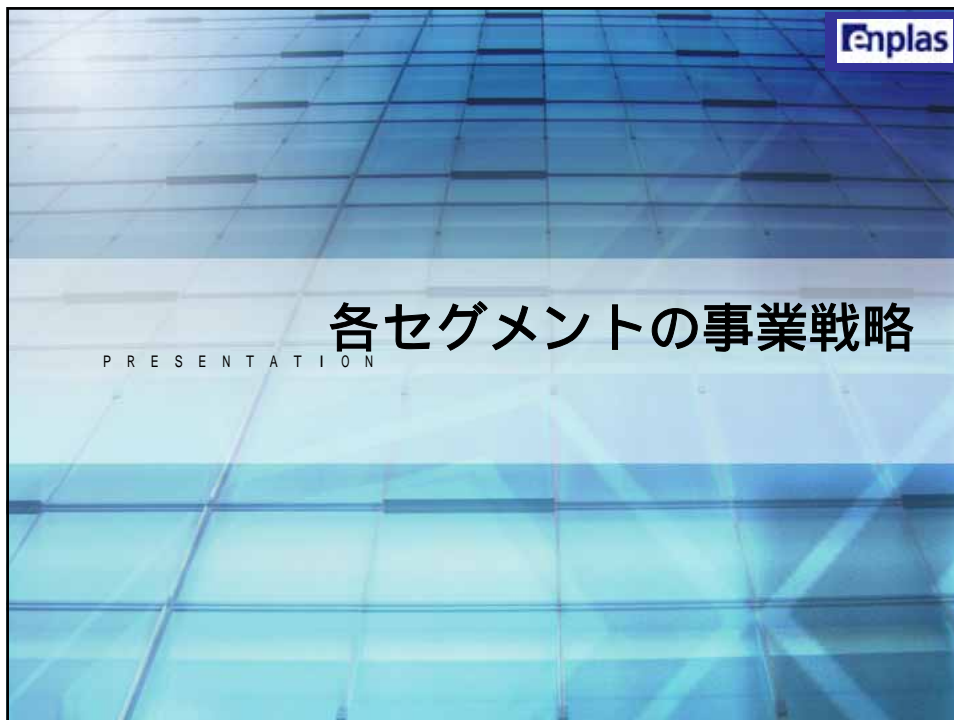
参考指標

(単位：億円)



	2009年3月期 実績	2010年3月期 計画
設備投資額	14.4	15.0
減価償却費	25.7	20.0
試験研究費 (売上高比)	10.0 (4.8%)	10.0 (6.3%)

15

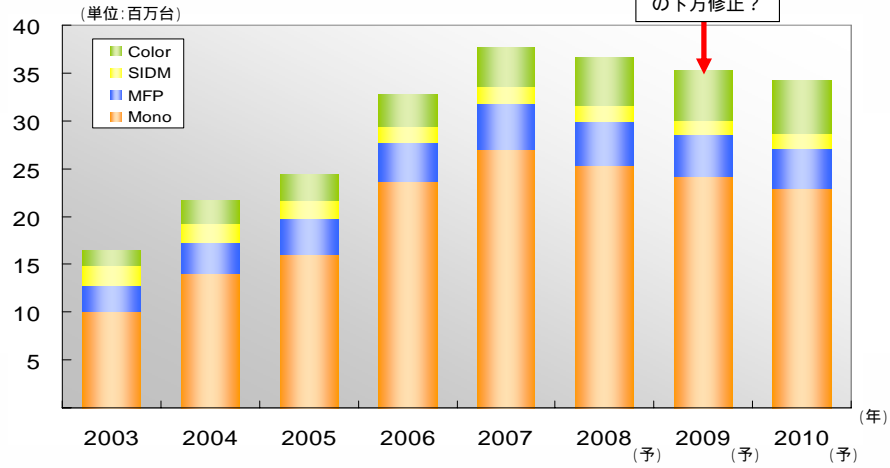


エンプラ事業			Enplas
2008.3期 売上実績	2009.3期 売上実績	2010.3期 売上計画	
151.6	122.4	95.0	
<p>➤ 金型市場競争力の強化</p> <p>➤ コスト競争力の向上</p> <p>➤ 市場の成長に合わせたマーケットシェア拡大 (OA、自動車、バイオ、メーター関連製品etc.)</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 顧客提案力の強化による新規開拓の推進◆ 既存顧客のグローバルシェア拡大			

エンプラ事業



LBP市場動向



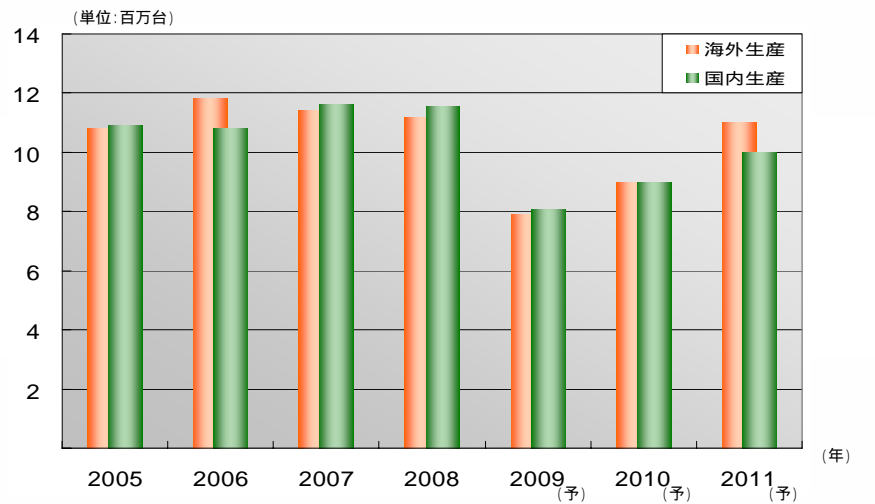
成長予測から一転してマイナス予測

(当社予測)

エンプラ事業



日系自動車メーカーのグローバル生産台数動向



(当社予測)

半導体機器事業



2008.3期
売上実績

72.7

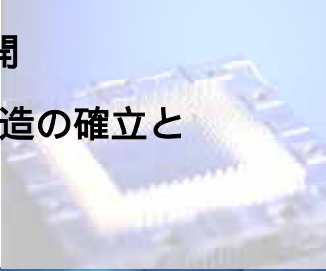
2009.3期
売上実績

45.4

2010.3期
売上計画

30.0

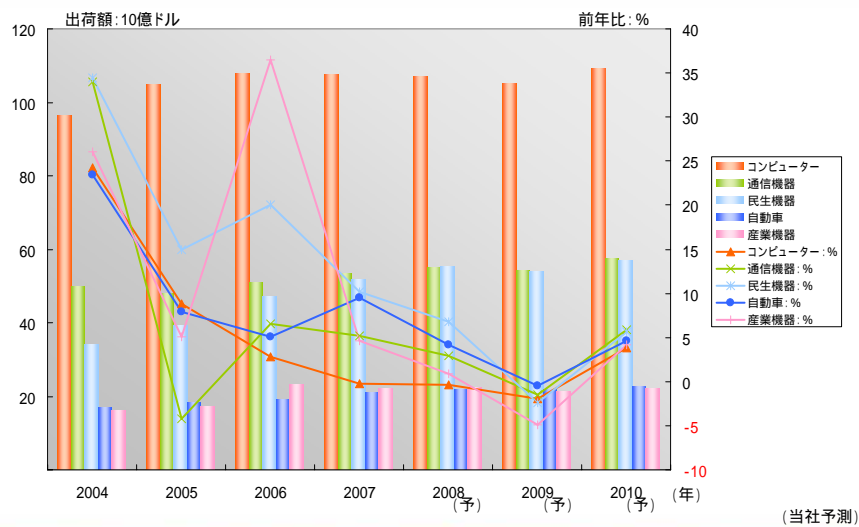
- 戦略顧客との開発協業推進
- テストソケットビジネスモデルの構築 (LCP)
- 開発製品 (WLBI) の早期市場展開
- 円高に対応したグローバル収益構造の確立とコスト競争力強化



半導体機器事業



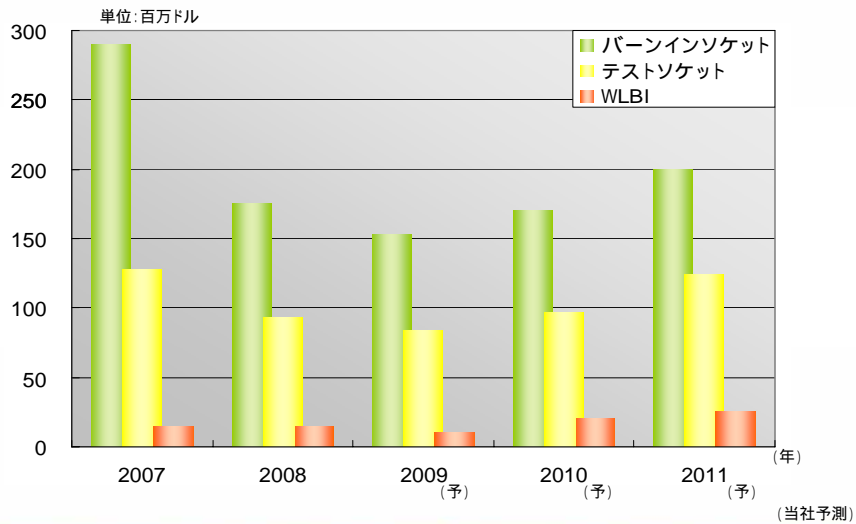
半導体用途別出荷額予測



半導体機器事業



半導体テスト市場予測



22

LED関連事業



2008.3期
売上実績

30.3

2009.3期
売上実績

8.2

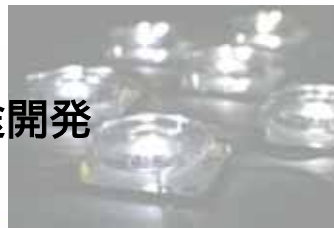
2010.3期
売上計画

10.0

➤ LED用拡散レンズ市場での急成長

- ◆液晶TV向けLight Enhancer Capの拡販
- ◆サイン、照明市場への拡販

➤ LED用光学デバイスの用途開発

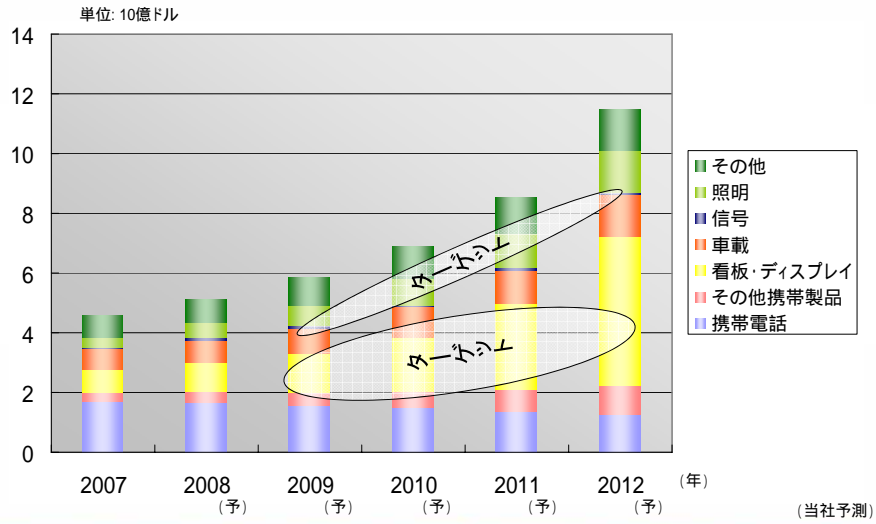


23

LED関連事業



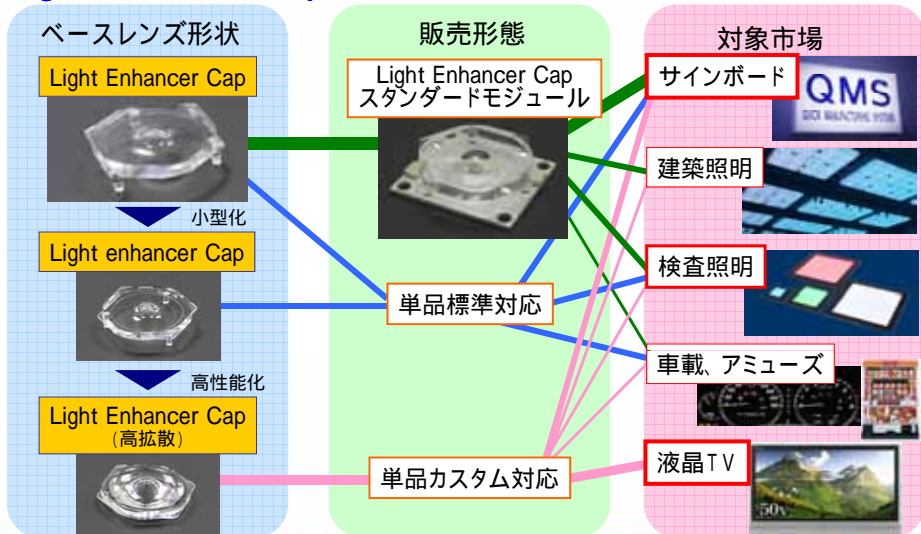
LEDグローバルマーケット予測



LED関連事業



Light Enhancer Capの開発アイテム



オプト事業



2008.3期
売上実績

36.3

2009.3期
売上実績

31.8

2010.3期
売上計画

25.0

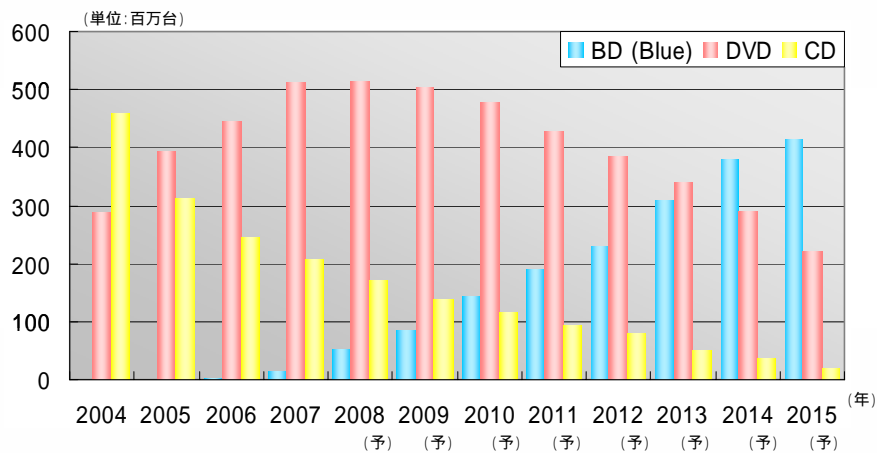
- OPU : 戦略顧客のシェア拡大
コスト競争力の向上
BD用回折格子の開発・上市
- OFC : 業界トップシェアの維持・拡大
技術提案力の強化
- AIS : 単品レンズビジネスに傾注



オプト事業

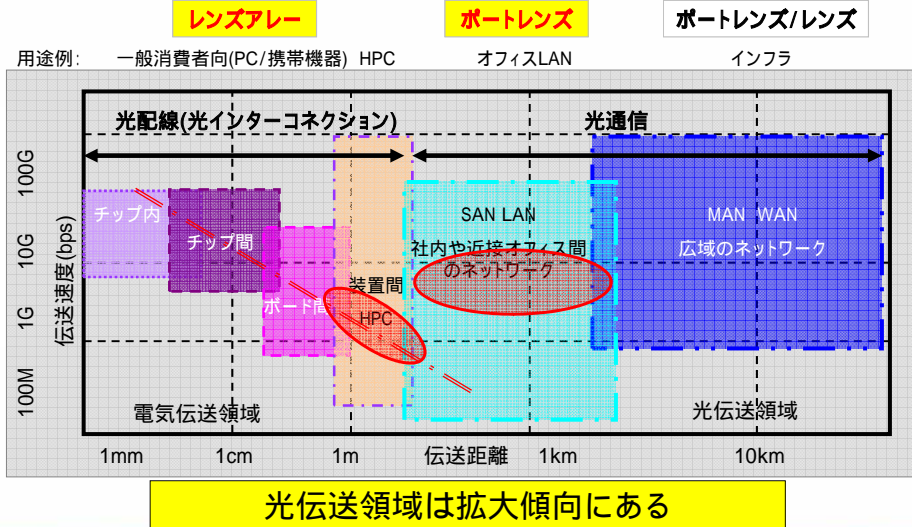


ディスクフォーマット別市場予測

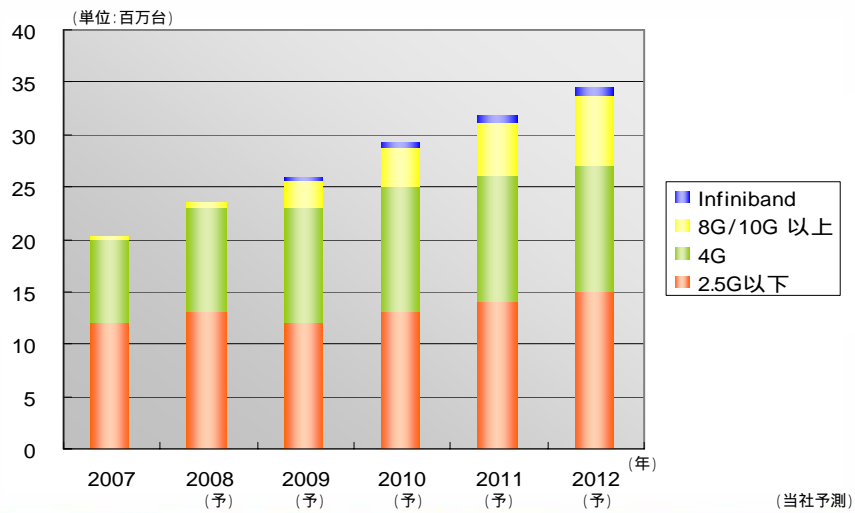


(当社予測)

光伝送領域の拡大



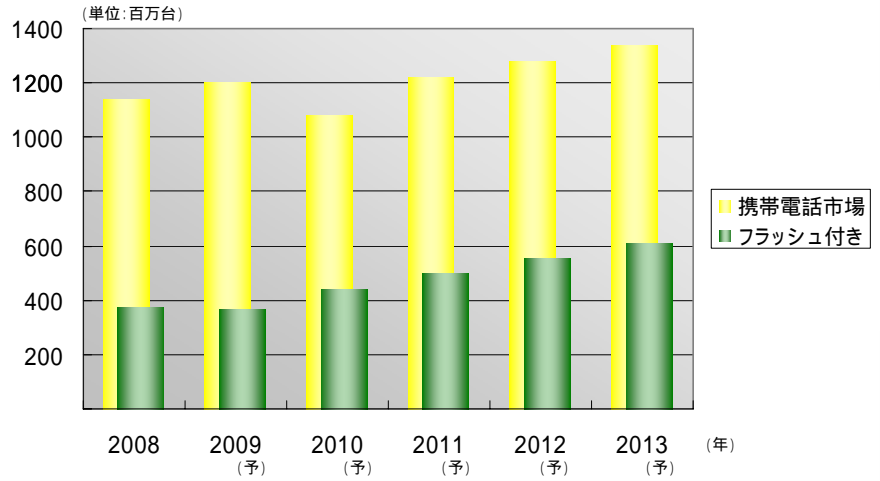
MMFトランシーバ台数及びInfinibandケーブル市場予測



オプト事業



携帯電話市場予測



(当社予測)

ご清聴有難うございました。

P R E S E N T A T I O N

株式会社エンプラス

